



# キク編

病害虫注意報 2020年4月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## アザミウマ類の発生に注意しましょう！

**生態** ▶ **発生適温** 20～30℃  
 ミカンキ10アザミウマの場合、卵～成虫までの期間が20℃条件で約19日、30℃条件で約10日！  
 ▶ **特徴** 葉や花を食害する他、**キク茎えそ病**、**キクえそ病(ウイルス病)**を媒介する。

**対策** ▶ **早期発見** 青の粘着板を利用して**モニタリング**を行う。  
 ▶ **圃場周辺の除草** 除草剤を散布して圃場周辺での増殖を防ぐ。  
 ▶ **薬剤散布** 系統の異なる薬剤を選び、**定期的な予防散布**を行う。



## 今月のおすすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	対象病害虫	薬剤名	使用量・倍率	使用時期	回数
定植時	白さび病	予 <b>キクツチャ粒剤</b>	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類	<b>inochio セイレーンフロアブル</b>	2,000倍	発生初期	3回
	白さび病	予 <b>ジマンダイセンフロアブル</b>	500～800倍	-	8回
消灯時	アザミウマ類、ハダニ類、オオハコガ、ハシロヨトウ	<b>グレーシア乳剤</b>	2,000倍	発生初期	2回
	うどんこ病※、黒斑病※、灰色かび病※、アザミウマ類※、ハダニ類※、白さび病	予・治 <b>ポリオキシシAL水溶剤</b>	2,500倍	発病・発生初期	8回
発蕾時	アブラムシ類、アザミウマ類	<b>トランスフォームフロアブル</b>	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	発生初期	3回
	白さび病	予・治 <b>inochio オペラフラワー乳剤</b>	2,000倍	発病初期	3回
破蕾時	アザミウマ類、ハダニ類	<b>アグリメック※</b>	500倍	発生初期	5回
	うどんこ病、白さび病	予・治 <b>アンビルフロアブル</b>	1,000倍	発病初期	7回

### おすすめ資材

圃場周りの除草に!!

地上部のみ 枯らす

# バスタ液剤

抑制期間が長く、さらに即効性！

使用量：300～500ml/10a

雑草生育期畦間処理/3回以内  
(草丈20cm以下)

圃場周辺の雑草が大きくなる前に散布し、  
病害虫発生を抑えましょう！



### 新発売！

※…花き類・観葉植物登録

白さび病防除に!!

# カナメフロアブル

★浸達性、浸透移行性あり

★優れた予防効果と治療効果

適用病害：白さび病 4000～8000倍  
発病初期 3回

